

鏡 中 だ よ り

校訓「最善を尽くせ」 教育目標「進んで学習する生徒」「礼儀正しく思いやりのある生徒」「健康でたくましい生徒」

鏡石町立鏡石中学校 平成31年3月6日(水) 発行 発行者 校長 山田 克行 第43号

卒業式予行が行われました



3月4日(月)、平成30年度第72回卒業証書授与式予行が3・4校時に本校体育館にて行われました。教務主任の進行により、卒業式当日の式の流れに沿って、入場、国歌斉唱、卒業証書授与、校長式辞、教育委員会告示、来賓祝辞、送辞、答辞、式歌、校歌斉唱、退場と行われまし



た。3月13日(水)の卒業式本番が思い出と感動、心のこもる式となるために、卒業生・在校生とも立派な態度で臨むことができました。本番当日は、さらにすばらしい卒業式

となるよう、「一同起立」、「一同礼」、「座礼」のタイミングなどに注意するとともに、「仰げば尊し」、「さよなら」、「旅立ちの日に」の式歌及び国歌、校歌斉唱については、声量のある歌声を体育館に響かせてほしいと思います。そして、卒業生128名の門出を心からお祝いしてほしいと願っています。

同窓会入会式を行いました



3月4日(月)、5校時に本校体育館にて、同窓会長小林勇雄様並びに副会長添田孝利様、ご臨席のもと同窓会入会式を行いました。晴



れて、伝統ある鏡石中学校13,000人を超える同窓生の

一員となりました。記念品(卒業証書フォルダー)が代表の熊倉花蓮さん(3の1・写真右上)へ贈られるとともに、入会生誓いのことばを添田知希さん(3の4・写真右下)が行いました。



今日の同窓会入会式を機に、鏡石中学校で学んだことの誇りと自信、感謝をこれから始まる新たな生活に生かしてほしいと思います。

学校評議員会を行いました

2月22日(金)、18時より扇屋にて、第2回学校評議員会を開催しました。会には、評議員小林勇雄様(同窓会長)、佐藤玲子様(人権擁護委員)、森尾知之様(元PTA会長)の3名(その他2名の方は、都合により欠席)と学校側から校長・教頭の2名合わせて5名で評議を行いました。評議では、今年度の高校入試結果等(私立・I期選抜・II期選抜状況等)や学校経営の反省(自己評価や学校評価アンケート結果等により)、次年度の学校経営(方針や鏡石中学校の教育等により)について説明をしました。その後、評議員の方より質疑やご意見等を頂きました。その中で、いじめの状況や生徒を指導する際に心掛けていること、不登校生徒、職場体験、「鏡石町の教師10の姿」の中の「けと」と言われる教師とは、どんな教師か(生徒が「どんな先生」と問われた時、AだけどBだよと言われる教師)などについて協議がなされました。また、情報交換の中で、ここ数年鏡石中生のあいさつが大変よくなっていることや、自転車通学生徒が横断歩道や踏み切りを必ず降りて歩行している姿を目にすること、登下校時の状況も良いこと、職場体験(扇屋さんにて)に来てくれた女子生徒3名のあいさつ、返事、気配り、気遣いに感動したとともに、勉強になったことなど、鏡石中学校が大変落ち着いているとうれしいお言葉を頂きました。さらに、自ら進んで元気にあいさつや返事ができる生徒、素直な子どもたち一人一人の良い面をさらに伸ばした学校経営をして頂きたいなどのご意見を伺いました。

